



モンテディオ山形

ホワイトシャッタープロジェクト 1/2



Story

昨年の7月末に起きた豪雨の影響により、県内にあるいたるところの河川が氾濫し、多くの人々が被災を受けました。このような災害が今後、環境の変化によって頻繁に起こることが予想されます。それを未然に防ぐためにも今の段階から防災に関する体制を自治体と協力のうえで、整える必要があると考えました。そこで合同会社DMM.com様が新たに取り組み始めた「ホワイトシャッタープロジェクト」に参画することとなりました。「ホワイトシャッタープロジェクト」とは、民間企業と自治体連携による消防・救急・防災現場への支援プロジェクトであり、限られた予算の中で、頻発する災害、高齢化社会に伴う救急出動に対応しなければならない自治体に対して支援する仕組みとなっております。地方の過疎化が進む中で、地域の消防・救急機能の維持は大きな社会課題となっており、自治体の予算及び地域住民、双方の協力が求められる現状があります。賛同いただいた企業の協賛金によって、

各自治体に消防活動に必要な機材が寄附される仕組みになっており、消防車のシャッター部分には賛同企業のロゴが掲載されるほか、定期的な消防・救急の啓発活動の推進、さらに協賛社の獲得が難しい地域に対しても貢献ができるよう、協賛金の一部を、提供シャッター数に応じて、全国すべての参加自治体へ配布される仕組みも取り入れています。その中で県内各地の消防署を合同会社DMM.com様と訪問させていただき、ご提案させていただき、昨年10月に山形県天童市が新たに参画いたしました。同市がモンテディオ山形のホームタウンのひとつであることから、自治体、協賛企業、スポーツチームの3者による協業体制を目指します。なお、消防車輛へのプロスポーツチームエンブレムの掲出は、ホワイトシャッターとして初の取り組みです。また、本業務提携の開始に伴い、プロジェクトをご支援いただく協賛企業も募集しております。

活動詳細情報はこちら



<https://www.montedioyamagata.jp/news/p/10714/>



モンテディオ山形 ホワイトシャッタープロジェクト 2/2



活動場所

山形県の消防署

カテゴリー(SDGs)/取り組みテーマ



協働者

企業、NPO、行政

協働者名

合同会社DMM.com



※画像はイメージです